

# @aoyama.ac.jpメールを転送する方法 (教員・学生のみ)

2026-03-09

青山学院大学 情報メディアセンター

## @aoyama.ac.jpメールを転送する

---

@aoyama.ac.jp 宛に届いたメールを別のメールアドレスへ転送する方法を示します。  
WebブラウザでGmailにアクセスした後、転送先アドレスと転送方法を設定します。

# Gmail(@aoyama.ac.jp)へアクセスする

※すでにGmailにアクセスしている場合、Step1/Step2の手順は不要です。Step3へ進んでください。

## Step1. WebブラウザでGmailへアクセスする

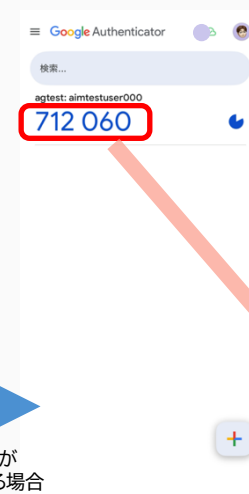
<https://mail.google.com/a/aoyama.ac.jp/>

へアクセスします。

## Step2. ID/Passwordを入力

AOYAMA-portalログイン画面で、ID/Passwordを入力し、[ログイン]を押下します。

教職員ポータルや学生ポータルにログインする時と同じID/Passwordを入力してください。



多要素認証が  
設定されている場合

多要素認証をすでに設定されている場合、多要素認証が必要です。  
→右の画面はAuthenticator認証が設定されている場合の例です。

例) 多要素認証でOTP(Authenticator)設定している場合

## 設定画面に移動する

### Step3. 設定画面に移動

①画面右上の[歯車]マークを押下します。

②右側に表示された「クイック設定」の中にある  
[すべての設定を表示]  
を押下します。

③設定画面に移動します。



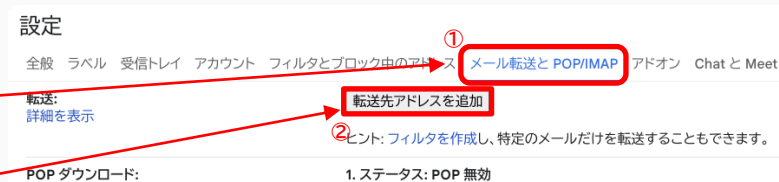
# 転送先メールアドレスを追加する

## Step4. 転送先アドレス追加画面を表示する

① [メール転送とPOP/IMAP]を押下します。

② 直下に表示される

[転送先アドレスを追加]ボタン  
を押下します。



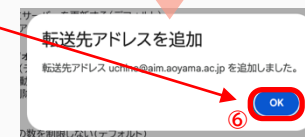
## Step5. 転送先アドレスを追加する

③ 表示された画面に転送先のメールアドレスを入力し、

④ [次へ] ボタンを押下します。

⑤ しばらく待つと「転送先アドレスの確認」ウィンドウが表示されるので、[続行]ボタンを押下します。

⑥ 「転送先アドレスを追加」というウィンドウが表示されたら、[OK]ボタンを押下します。



### メールループに気をつけましょう！

A→Bへ転送、B→Aへ転送という設定を行なってしまうと、二つのメールアドレス間でメールの転送が繰り返されてしまい、メールサーバーに負荷をかけてしまうだけでなく、正しくメール受信できなくなってしまいます。転送先メールアドレスで、転送元のメールアドレスに転送していないか十分確認しましょう。



転送先アドレスが追加されました。

# 転送を有効にし転送方法を設定する

## Step6. 転送の有効化

Step5で追加されたメールアドレスの左にあるラジオボタンを押下します。



## Step7. 転送方式の選択

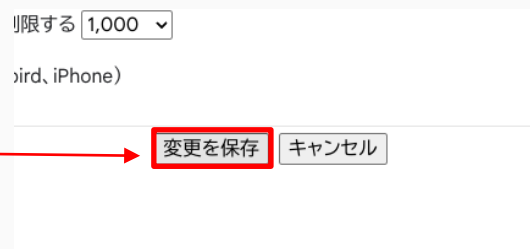
右のプルダウンメニューから転送方式を選択します。

**アーカイブとは？**  
受信トレイから見えない場所に移動させる機能です。受信トレイからは見えなくなりますが、検索や「すべてのメール」から確認することが出来ます。

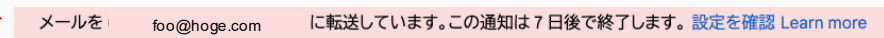
## Step8. 転送方式の選択

画面の一番下にある[変更を保存]ボタンを押下します。

**【注意】 保存しないと設定が消えてしまいます！**



画面上部に右のようなメッセージが表示されます。



★これで転送設定は完了です。

**AIM** AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY  
INSTITUTE OF INFORMATION  
AND MEDIA

[www.aim.aoyama.ac.jp](http://www.aim.aoyama.ac.jp)